

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜城北高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和4年2月14日（月）
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者

会長	神谷 政人	岩野田まちづくり協議会事務局長
副会長	河野 隆	はなぞの北幼稚園園長
委員	林 祐二	三田洞地区自治会長
	長尾 弘子	元本校PTA会長
	菊池 啓子	中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授
	小泉 宣昭	岐阜北ロータリークラブ
学校側	正村 達裕	校長
	野口 雅子	教頭
	野田美奈子	教頭
	後藤 清	事務長
	森 公彦	教務部長
	後藤 慎二	生徒指導部長
	若井 清美	進路指導部長
	車戸 祐介	総合学科長
	今井 明世	生活デザイン・生活文化科長

5 会議の概要（協議事項）

(1) 岐阜城北高等学校スクール・ポリシーについて

意見1：具体的な提示で理解しやすく、卒業後の生徒の成長した姿が想像できるスクール・ポリシーである。

(2) 生徒指導の課題（生徒指導規程）について

意見1：本規定があることで、より本校生徒としての誇りが身に付く。

(3) 卒業発表会について

意見1：高校3年間の集大成として、各学科の課題達成に取り組んでいる。卒業発表会が、今の自分に何ができて、何ができないかを見い出せるよい機会になった。早い段階で普通科にはない経験ができています。本人の進路にも関わってくるので、今後も指導をお願いしたい。

意見2：各学科の特性を生かした発表会が実施されており、素晴らしい。この経験を通して生徒は達成感を味わい、次のステップへの自信になっている。

意見3：コロナ禍の状況で様々な行事が中止になる中、オンラインで発表を配信できたことはとてもよいことである。

意見4：3年間学んできたことの集大成で、それぞれの学科・コースの生徒が真剣に取り組んでおり感動した。本校らしさをこれからも表現して欲しい。

意見5：将来の進路に合わせて自ら探究し、学科の特色を生かした発表会になった。楽しく学ぶ生徒の姿が浮かんでくる。

(4) 令和3年度 分掌・学科・学年の自己評価について

①教務部

意見1：オンライン等での学習支援、従来の授業とは違う対応をしなければならない中、本校は生徒の学習理解を深める努力をしている。

意見2：個を伸ばす教育を実践している。コロナ禍でのICTの有効活用を期待する。

②進路指導部

意見1：進路指導は生徒の将来や未来に一番大切な部分であり、生徒にとっては、教員からの情報提供や進路目標が一つの指針となっている。信念をもった指導が必要である。

意見2：コロナ禍での進路相談や体験活動等は困難さがあるが、保護者への連絡や確認を十分行い信頼関係を築いてほしい。早期からの進路意識（好き・趣味・夢・仕事・働く）で目標設定を行い、あらゆる機会に気軽な会話から進路相談をする。教員以外の地域住民も支援したい。

③その他の分掌、学科、学年

意見1：コロナ禍で、思うように部活動や行事ができないが、生徒たちの気持ちを切らさないことがとても重要である。ぜひ生徒が学校生活に希望をもてる指導をお願いしたい。

意見2：様々な制約があるが、本校は生徒、教員のストレスを解消する明るいニュース作りをしている。生徒の活躍記事は嬉しいことなので、マスコミや保護者への情報提供を継続してほしい。

(5) 本校への意見、提言等。

意見1：大学教育もICTを活用した授業が全学的に展開されている。大学でも今後は高等学校と連携してさらに充実したICT活用の工夫をしたい。高大連携することにより、少しでも卒業後の不安を取り除くことができれば、大学入学後・会社入社後の生活がより充実したものになるだろう。

意見2：各課題に取り組み、検討がなされ、改善している。教育目標に向けて進み、生徒にとって有意義な学校生活になることを望む。

意見3：スクール・ポリシーやカリキュラム等、次代に向けた教育改革や本校ならではの特色ある教育を期待する。今、やらなければならないこと、今だからできること、止めることなど、教員の負担軽減（働き方改革）を意識し、生徒も教員もやる気が倍増する環境を整えてほしい。

意見4：岩野田まちづくり協議会では、『岩野田まちづくりビジョン』を策定している。地域の散策マップや健康ウォーキングマップを、本校と連携して作成したい。また、地域で力になれること等、何でも相談してほしい。

意見5：本校の生徒は、挨拶はできているが、一部の生徒に登下校時の自転車のマナー、携帯電話使用のマナー等、改善すべき点が見られる。

6 会議のまとめ

- ・第3回学校運営協議会において、本校のスクール・ポリシー、生徒指導規程の承認を得た。
- ・様々な視点の意見から改善が必要なところは速やかに対応し、今後の学校運営に生かしたい。